

## 令和6年度埼玉県保育士等キャリアアップ研修事業業務委託企画提案 評価項目

| 区分            | 評 価 項 目   | 配 点 |
|---------------|---|-----|
| 1 基本方針        | ①本業務を実施する上での基本方針及び特に重要と考えるポイントは運営上適切で、かつ、事業内容と整合がとれているか。  | 5   |
| 2 業務実施方法      |   |     |
| カリキュラム<br>教材  | ①国のガイドラインで規定する内容を満たす研修となっているか。<br>②「保育現場の課題」、「学習する内容」、「理解を深めるための工夫」が明確に設定されているか。<br>③研修受講者が理解しやすく、保育所等で活かせる教材を準備することとなっているか。<br>④提案者の強みを活かした研修カリキュラムとなっているか。  | 15  |
| 講師            | ①担当する研修分野について略歴、資格、実務経験、学歴、十分な知識を有し、当該研修の講師として適任者であるか。<br>②分野毎に配置されるその分野を統括する講師が、研修内容、教材等について把握し、各回の研修の質が確保できるか。  | 15  |
| 実施方法          | ①各形式での研修実施方法及び手順は妥当であり、研修の質を担保できるか。<br>②講義形式、演習、グループ討議、ビデオ教材等をバランスよく組みあわせた研修となっているか。<br>③受講者が主体的に知識や技能を習得できるような工夫があるか。<br>④オンライン形式で実施する場合は集合研修やライブ形式と同等の質を担保する工夫を講じるとともに、なりすまし及び早回し等の不正防止対策を講じているか。<br>⑤保育実践は、保育所等での実習を組み入れる等の工夫があるか。 | 15  |
| 研修日程<br>研修会場  | ①着実かつ早期の研修実施が可能なものとなっているか。<br>②研修日程及び会場について、研修受講者が受講しやすいものとなっているか。  | 5   |
| 研修受講機会<br>の確保 | ①10,000人以上に研修を受講させる取組や工夫がなされているか。   | 5   |
| 申込受付<br>決定    | ①研修受講申込書の受付について、研修受講者が申込みやすい方法となっているか。<br>②受講者の選定方法が妥当なものであるか。<br>③申込から受講決定までが短期間で、効率よく実施できる方法であるか。   | 10  |
| 3 広報          | ①研修受講対象者及び保育所等に研修内容等を周知できるような工夫がなされているか。  | 5   |
| 4 業務運営体制      |   |     |
|               | ①総括責任者、副総括責任者、業務担当者、受付・事務担当者を適切に配置し、業務遂行に当たり支障がない体制を組んでいるか。<br>②総括責任者の役割等は十分か。<br>③研修受講申込から研修修了証の交付まで、適切な職員配置体制がなされているか。<br>④県及び連携団体との連絡体制及び連絡手段は十分か。<br>⑤個人情報の管理、法令遵守の体制は十分か。<br>⑥事故があった場合等の危機管理対応等は十分か。                             | 5   |
| 5 業務の受注実績     |   |     |
|               | ①本事業に関連する業務について十分な実績を有しているか。<br>②受注件数はどうか。  | 5   |
| 6 費用          |   |     |
|               | ①仕様書に基づき適切な金額が設定され、費用対効果に優れた事業提案となっているか。  | 10  |
| 7 追加提案        |   |     |
|               | ①追加提案は本事業を実施する上で効果的な内容か。  | 5   |